

【誰もが「生きていてよかった」といえる街づくり】

ぽぽだより No.136【HP版】

2013年9月25日発行

特定非営利活動法人 NPO ぽぽハウス



NPOぽぽハウス設立 15周年
あったかファミリーステーション「ぽぽハウス」

開所 10周年

「ぽぽハウス」の「ぽぽ」は…
たんぽぽの「ぽぽ」
一步一步の「ぽぽ」
鳩ぽぽの「ぽぽ」

新「はばたき」スタート!

障害児通所施設

はばたき



9月1日、「はばたき」新施設の開所式・見学会をおこないました。当日は天候も心配されましたが、雨も予報よりも小降り、大久保彦根市長をはじめ、利用する子どもたちやそのご家族などたくさんの方に来所・見学していただくことができました。

テープカット

(写真 向かって左から)

藤澤管理者・山脇理事長・彦根市長 大久保貴様
平田町自治会副会長 小林政嗣様
井口児童発達支援管理責任者



感謝状の贈呈

施設建設にご尽力いただいた

(有) エーサイト様・(株) 伊藤組様へ

ありがとうございました

パーラーイチバン本店様よりお菓子を寄贈していただきました。子どもたちのために有効に使わせていただきます。ありがとうございました。

今月中面は

はばたき新施設特集です!

発行 特定非営利活動法人

NPO ぽぽハウス

発行責任者 山脇 吟子

住所 〒522-0043 彦根市小泉町 300-9

サンロードビルⅡ 2F



TEL (0749)27-9777

(0749)21-0664

Fax (0749)21-0665

E-mail popohouse@nifty.com

HP <http://www.popo-house.jp/>

居宅介護支援…ケアマネージメント

訪問介護事業…ヘルパー派遣・行動援護・通院乗降介助

ひろば事業…高齢者サービス・宅老

あったかファミリー

ステーション

「ぽぽハウス」

児童発達支援事業・放課後等デイサービス

日中一時支援事業(介護型・集団活動プログラム)

キッズルーム・ぽぽキッズくらぶ

はばたき…児童発達支援事業・放課後等デイサービス

子育て支援事業…ハピネスあそびひろば・ぽぽあそび隊

むぎゆむぎゆタイム

彦根市委託事業(すくすく教室・のびのび教室)

彦根市北老人福祉センターハピネスひこね指定管理

車輦部・NPO 活動部

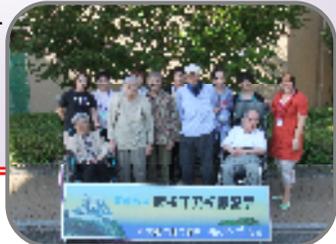
ちよっとそこまで 小さな旅を… ~ひろば高齢部 デイサービス~

9月18日、かんぼの宿彦根へ5名の利用者様とお食事と入浴の「日帰り旅行」にお出かけしました。当日は天候もよく、気持ちのいい秋晴れの中お出かけすることができました。



まずは2階のレストランでお食事をしました。レストランからは琵琶湖が一望でき、その風景を眺めながら、それぞれ選んでいただいたお料理に、みなさん美味しいと喜ばれていました。お食事後、1階の家族風呂を貸し切ってゆったりと入浴を楽しんでいただきました。普段は湯船に浸かることができない利用者様も、リフトを使い入浴できたことが、私たちスタッフもとてもうれしかったです。

売店でお買い物をされた方もいっしょに、一日満喫していただけたのではないかと思います。スタッフも利用者様と一緒に楽しい時間を過ごすことができました。ありがとうございました。(大橋)



お知らせ
今年もやります!

2013 ぽぽハッピーまつり 「いっせ～の～で GO!!!」

日時:2013年12月1日(日) 10:30~14:30

場所:彦根市北老人福祉センター(ハピネスひこね)

編集後記

夏休みあけての9月、毎年あわただしく感じるのですが、今年は特にそう感じました。ぽぽハウス念願の新施設ができ、スタートして一息入れたかと思うと台風襲来で大慌て。学校は運動会シーズンで、土曜日ごとに学校行事がやってくる…。まだ1か月たっていないのに2か月分働いた気分です。(P)

NPOぼぼハウス監査 吉田徳一郎様

「はばたき」開所おめでとうございます。必要とされる施設が充実することは素晴らしいことです。スタッフ皆様のご活躍をご祈念いたします。



開所へのメッセージ
ありがとうございました

FPエージェント代表 福井浩二様

「はばたき」新設移転おめでとうございます。いつかは大空へ羽ばたける日を待つひなたちのように、やがて社会に羽ばたける子供たちに、人の優しさ、人の温かさ、笑顔のパワー、いっぱいいっぱいにそそいであげてください。最後にNPOぼぼハウスの多岐にわたる、さらなるご活躍をお祈り申し上げます。



自分たちで栽培した枝豆をおやつにたべます。



みんなで
ボウリング。
よ〜くねらって…



こどもたちは元気に
スタートをきりました

読書にパズル…
思い思いの
時間を過ごします。



新しい「はばたき」です！



車椅子同士がすれ違える広い廊下や
車椅子ごと入れるトイレ
段差のないバリアフリー仕様です



広いキッチンで調理体験も…



そうじ、洗濯などの
生活体験も
プログラムに。



障害児通所施設「はばたき」新施設開所のご挨拶

児童発達支援管理責任者 井口

雨壺山と平田川の近く、自然の恵みがあふれる平田の地に「はばたき」は人々の希望や期待を込められ9月1日開所することができました。

開所までに子どもたちは協力して準備を進めていました。旧施設から本、おもちゃ、台所用品などを段ボール箱に詰め、運びました。「先生、これも持って行こうよ！」と提案したり、重たい荷物を張り切って持つ姿も見られました。トイレや台所の備品を買いに行ったり、開所のころは秋だからコスモスや赤とんぼで壁面を飾ろうと制作も頑張りました。

引っ越し後、旧施設へ片付けにも行きました。昨日まで慣れ親しんだ場所が空っぽになった様子にちょっぴり淋しげな表情の子どももいました。

夏休み後半から新学期にかけて子どもたちも環境が変わる中での開所準備を進める必要がありめまぐるしい毎日でしたが、期待を持ってかかわる子どもたちの姿にスタッフ一同勇気づけられました。

新しい「はばたき」は、木の優しい香りに包まれ、広く明るい室内です。子どもたちは新しい環境を受け入れ、生き生きと、のびのびと活動しています。一人ひとり心を和ませる居場所を見つけ安心して過ごしています。また、ぼぼハウスから利用する子どもたちも増え、中高生の先輩に優しく声を掛けられホッとする姿も見られます。広いキッチンでのおやつづくりでは、子どもたちが友だちの分までたくさんのおやつを張り切ってつくったり、食べた後の後片付けをしたりしています。

「はばたき」開所にあたっては、本当にたくさんの方々のお力添えをいただきました。心から感謝を申し上げます。また、この「はばたき」で子どもたちがいろいろな経験を積みながら健やかに成長することを心から願っています。

今後も温かく見守り、ご支援いただきますようお願い申し上げます。